

金山春の風物詩 大堰鯉の放流

4月24日、大堰・大堰公園で「鯉の放流」を行いました。今年は新型コロナウイルスの影響で、認定こども園めぐたまの園児たちと一緒に放流はありませんでしたが、町職員でおよそ130匹の鯉を放流しました。放流された鯉は、11月までの7ヵ月間、大堰・大堰公園で過ごします。元気にそして優雅に泳ぐ姿で、訪れる方々を癒してくれることでしょう。



▲町職員による鯉の放流

布製マスクの寄附をいただきました

新庄市のスポーツウェア製造業(有)イーユー（斎藤芳美社長：荒屋在住）より子ども用布製マスク550枚の寄附をいただきました。寄附をいただいたマスクは、認定こども園園児、町内小中学生に配布させていただきます。ありがとうございました。

花を飾ろう！花を贈ろう！

季節のお花で暮らしに彩りを

新型コロナウイルスの影響で咲き場所に困った花をぜひ飾っていただければと(有)熊谷園芸さんより贈呈いただきました。

山形県は花きの生産額が東北で第1位の産地ですが、催事などが中止となり花の消費が落ち込んでいます。身近な方に花を送ったり、ご自宅に花を飾るなどしてみてもはいかがでしょうか。



▲いろいろどりの薔薇をいただきました

▼マスクを着用して元気に登校する小学生



きつねのボタン手作りマスク 愛情こめて町内小学生へ

読み聞かせサークルきつねのボタン（半田貴美子代表）が町内小学校に手作りマスクを贈呈しました。サイズはSS、S、M、Lの4種類でひとり2枚ずつ計460枚をサークルのメンバー6名で3週間かけて作製しました。小学生に元気に過ごしてほしいと願いの込められたマスクは、きっとみんなの健康を守ってくれることでしょう。

▼空き缶やペットボトルなど様々なゴミが落ちていた



栄運輸(株)社員がゴミ拾いボランティア ドライバーのマナーアップに

3月27日、栄運輸(株)の社員が下野明地区の県道沿い約2kmの区間でゴミ拾いボランティアを行いました。14年前から雪どけ期に行っている活動。阿部代表取締役は「年々ゴミが減ってきている。ドライバーのマナーも向上し地区の環境美化になればよい」と活動の成果を振り返りました。この日は一時間かけて軽トラックの荷台半分程のゴミが収集されました。



▲玄関先では到来を告げるフレーズが大きく唱えられた

新しいゴミ収集車をお披露目 安全祈願を行いました

3月24日、町内のゴミを収集、運搬する新しいパッカー車がお披露目されました。町の一般廃棄物委託業者である(有)今井清掃が町の補助制度を活用し購入したものです。従来のパッカー車より積載量が多く効率的なゴミ収集が期待できます。今井代表取締役は「新しいパッカー車でゴミを収集しながら廃棄物の適正処理に努めていきたい」と抱負を語りました。



▲クリーンエネルギーで積載量が多くなったパッカー車

まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

伝統の「山の神勸進」 春一番に山の神様をお迎え

4月2日、町に古くから伝わる「山の神勸進」が町内各地区で行われました。山崎地区では男子12名が参加。ご神体を分担して運びながら地区内の家を訪ね歩きました。大将の鈴木望夢くんは「初めての大将で、ご神体は重くて大変だけど、たくさんの家をまわって達成感がある。雨の中だけど頑張りたい。」と話していました。

▼新入生を代表して、誓いの言葉を述べる小沼さん



金山中学校入学式 新入生51名が新たなスタート

4月24日、金山中学校の入学式が挙行され、真新しい制服に身を包んだ新入生51名が新たなスタートを切りました。新入生代表の小沼らむさん(柳原)が「部活動など新しいことに挑戦して最後までしっかりやり遂げる力を身に付けていきたい」と誓いの言葉を述べました。高橋晋也校長は「中学校では自分自身で判断し、行動する力をつけ何事にも全力で挑戦してほしい」と優しく激励しました。